

# 加賀周遊バス CANBUS

JR加賀温泉駅を起点に加賀温泉郷の見どころを巡ります。好きな目的地を選んで、オリジナルの旅が楽しめます。

料金

1回乗車券 **500円**

★子供(小学生)は大人料金の半額です。



加賀の旅・自由自在  
お問い合わせ先  
**(株)まちづくり加賀**  
TEL.0761-72-7777  
FAX.0761-72-7720  
日本海観光バス(株)  
TEL.0761-73-2525

お得な

## 共通入館券

加賀市の施設めぐりに便利で、お得な共通入館券を販売しています。

販売所:各文化施設

3日券 **1,170円**  
(75歳以上は580円)  
※連続する3日間有効

1年券 **2,340円**  
(75歳以上は1,170円)  
※1年間使い放題



[文化施設・共通入館券に関するお問い合わせ]

加賀市教育委員会事務局文化課 ☎0761-72-1111(代表)  
☎0761-72-7988(直通) ※平日のみ

## 観光に関するお問い合わせ

KAGA旅・まちネット ☎0761-72-6678  
山代温泉観光協会 ☎0761-77-1144  
片山津温泉観光協会 ☎0761-74-1123  
山中温泉観光協会 ☎0761-78-0330



## カフェでホッと一息 文化施設カフェ

### 九谷焼美術館 茶房古九谷

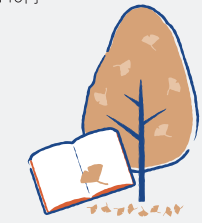
9:30~17:30 (ラストオーダー17:00)  
地元作家の器で、こだわりのお茶やコーヒーを楽しむことができます。和菓子や洋菓子のほか、月替わりの日本茶や台湾茶もご用意。器の美しさとともに、特別なカフェタイムを心ゆくまでどうぞ。



紅茶、日本茶、台湾茶など  
和菓子、洋菓子 各440円~



店内では地元作家の  
九谷焼作品も販売



### 芭蕉の館

9:00~17:00  
お抹茶やおしゃれな抹茶のアフォガード(アイスクリーム)を楽しむことができます。暑い夏はもちろん、冬季でも季節ごとに姿を変える美しい日本庭園を眺めながらゆったりとお過ごしください。



お抹茶 500円  
抹茶でアフォガード 550円



広間でほっこり一息

ここがすき

## 押しポイント! ~雪の科学館編~

### 中庭「霧の彫刻」

中谷吉郎の次女で、国際的に活躍するアーティストの中谷美二子氏ががけた霧の彫刻作品。宇吉郎の最後の研究地グリーンランドから運んだ氷堆石が敷き詰められており、風によって異なる顔を見せる霧の様子は必見です。



中谷美二子《グリーンランド氷河の原》  
霧の庭 #47704  
中谷吉郎 雪の科学館中庭  
画像提供: Processart Inc.  
Photo: Shiro Yamamoto

### 加賀依緑園

10:00~18:00

かつては昭和天皇や著名な作家たちが宿泊した「旧よしのや依緑園別荘」を改修し、当時の趣を大切にしながら、その歴史と美しさを体感できる空間となっています。昭和天皇が宿泊された「御殿」では、山中温泉湯の本町にある老舗「山海堂」の上生菓子とともに、香り高いお抹茶を味わうことができます。



季節の和菓子とお抹茶 1,000円



御殿(御幸の間)

### 山の文化館 聴山房

10:00~16:00

喫茶聴山房では、定期的イベントや展示を開催しています。晴れた日には、ウッドデッキのオープンカフェで、爽やかな風とともにドリンクを楽しむのもおすすめです。喧騒を離れ、静かに流れる時間の中でつくりだめるのはいかがでしょうか。



外のオープンデッキ



木漏れ日のさす優しい空間の室内  
コーヒー、紅茶、ココア 各300円



# 加賀市 文化 手帖

KAGA CITY  
CULTURAL  
HANDBOOK

好奇心のかけら  
加賀市で見つける。



加賀の地のアートにふれる!

# 01 加賀市美術館

加賀市ゆかりの作家による作品を紹介する美術館。年数回の企画展を行っているほか、市民の創作活動発表の場にもなっている。



ふくらすずめ にしでいぞう 富久良雀(西出大三)



鉄打出 兎置物 やまだ そうび (山田 宗美)

石川県内最大の公募展「現代美術展 加賀展」の様子。

\*紹介した作品は、展示していない場合があります。

〒922-0423 加賀市作見町1番地4 TEL.0761-72-8787 FAX.0761-72-8789

- 開館時間：10時～18時(入館は17時30分まで)
- 休館日：火曜日(祝日は開館)、年末年始(12/30～1/1)、展示替えによる臨時休館日
- 入館料：展覧会により異なる、ただし高校生以下・障がい者は無料

回登録有形文化財 山の文学者深田久弥ゆかりの品を展示!

# 03 深田久弥 山の文化館

「日本百名山」の著者 深田久弥(加賀市大聖寺出身)や、山の魅力を紹介。久弥の直筆原稿や山に関する資料等を展示しているほか、国内外の山・自然にまつわる文献が豊富に揃う資料文献室もある。



石蔵を改修した展示室で、久弥ゆかりの品を見られる。



イチョウ(樹齢650年)・スダジイ(樹齢750年)も見どころ。イチョウは、紅葉の時期がおすめ。

〒922-0067 加賀市大聖寺番町18番地2 TEL.0761-72-3313 FAX.0761-72-1181

- 開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)
- 休館日：火曜日(祝日は開館)※年末年始はお問い合わせください
- 入館料：一般350円、75歳以上170円、団体(20名以上)290円、高校生以下・障がい者は無料

加賀市指定文化財 日本遺産「北前船」の歴史にふれる!

# 05 北前船の里資料館

北前船主の明治期のレトロな邸宅を資料館として公開。大広間の大きな梁や航海資料から、米華を極めた北前船の文化を味わえる。周辺の船主集落も必見。



日本一の富豪村の名にふさわしい贅沢な間取りから豪華な暮らしがうかがえる。



船絵馬「幸徳丸・幸甚丸・卯日丸」

〒922-0554 加賀市橋立町乙1番地1 TEL.0761-75-1250 FAX.0761-75-2312

- 開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)
- 休館日：年中無休
- 入館料：一般350円、75歳以上170円、団体(20名以上)290円、高校生以下・障がい者は無料

和洋折衷の明治時代の建築を体感!

# 07 加賀依緑園

山中温泉が誇る迎賓館として、昭和天皇をはじめ多くの文人が訪れた「旧よしのや依緑園別荘」を改修し、公開。貴重な「金唐革紙」の壁紙が飾る華やかな展示室も見どころの一つ。



山中温泉を象徴するシラサギがポイント。 菊の間・桐の間 近代西洋建築の影響が色濃く残る。各部屋には昭和天皇が使用したソファ、寝具などを展示。

〒922-0129 加賀市山中温泉南町87番地1 TEL.0761-71-2683 FAX.0761-71-2972

- 開館時間：10時～18時(入館は17時30分まで)
- 休館日：水曜日(祝日は開館)※年末年始はお問い合わせください
- 入館料：一般600円、団体(20名以上)490円、高校生以下・障がい者は無料

回登録有形文化財 魯山人の息づかいを感じる場所!

# 09 魯山人寓居跡 いろは草庵

北大路魯山人が、刻字看板の製作のために滞在した旅館の別荘を当時のままに公開。魯山人の残した篆刻看板や書、器等を展示している。



お庭を見ながらお茶で一服できる。



魯山人も囲んだ囲炉裏を当時のまま公開。

〒922-0242 加賀市山代温泉18の5番地 TEL.0761-77-7111 FAX.0761-77-7110

- 開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)
- 休館日：水曜日(祝日は開館)※年末年始はお問い合わせください
- 入館料：一般560円、75歳以上280円、団体(20名以上)460円、高校生以下・障がい者は無料

雪博士 中谷宇吉郎や雪氷の不思議にせまる!

# 11 中谷宇吉郎 雪の科学館

世界で初めて人工的に雪の結晶をつかった雪博士 中谷宇吉郎の人となりや業績、雪氷について学べる科学館。ダイヤモンドダストの実験や、氷のペンダントづくり等を通して雪氷の世界に親しめる。建物は、世界的な建築家 磯崎新氏による設計。



雪をイメージした六角形の塔が三つ連なっており、晴れた日は、白山を一望できる。

〒922-0411 加賀市潮津町1106番地 TEL.0761-75-3323 FAX.0761-75-8088

- 開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)
- 休館日：水曜日(祝日は開館)
- 入館料：一般560円、75歳以上280円、団体(20名以上)460円、高校生以下・障がい者は無料

加賀市は九谷焼の発祥の地!

# 02 石川県九谷焼美術館

江戸時代初期からの歴史を持つ九谷焼の名品を、歴史別・様式別に展示する日本で唯一の九谷焼専門美術館。



江戸時代から近現代の九谷焼を雰囲気異なる3つの空間で鑑賞できる。

〒922-0861 加賀市大聖寺地方町1の10番地13 TEL.0761-72-7466 FAX.0761-72-7467

- 開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)
- 休館日：月曜日(祝日は開館)、展示替えによる臨時休館日
- 入館料：一般560円、75歳以上280円、団体(20名以上)460円、高校生以下・障がい者は無料、特別展はその都度定める

加賀市指定文化財 大聖寺の歴史的な建物を公開!

# 04 大聖寺鴻玉荘

主屋や離れ座敷は石川県の近代和風建築を代表する建物で、特に離れ座敷は、建築当時(昭和20年代)最高の建築技術が詰まっている。現在は、大聖寺ゆかりの人物や産業等を紹介している。



建物は「象設計集団」が設計。石川県の伝統技術の粋を取り入れている。



離れ座敷にある、車輪をモチーフにした窓障子。らせん状の通路を歩くと次々と違うデザインの部屋が見れる。 庭では茶室や色とりどりの石、シンボリックな灯籠を見られる。

〒922-0801 加賀市大聖寺関町2番地1 TEL.0761-72-3031(土日) 0761-72-7988(平日)

- 開館日：土曜日、日曜日(12月29日～1月3日休館)
- 開館時間：10時～16時(入館は15時30分まで)
- 入館料：無料

野鳥と自然を身近に感じる観察館!

# 06 鴨池観察館

冬期にはガンやカモ、それを狙うタカ類が飛来するラムサール条約登録湿地の片野鴨池を目の前に、バードウォッチングを楽しめる。一年を通じて鳥や自然に親しめるイベントも随時開催。



天然記念物のヒンケイも見られるぞ。

望遠鏡やモニターカメラが備え付けてあり、気軽に鳥の姿を観察できる。質問は、常駐しているレンジャーに。

〒922-0564 加賀市片野町2番地1 TEL.0761-72-2200 FAX.0761-72-2935

- 開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)
- 休館日：水曜日(祝日・年末年始は開館)
- 入館料：一般350円、75歳以上170円、団体(20名以上)290円、高校生以下・障がい者は無料

芭蕉像や多くの俳諧資料を公開展示!

# 08 山中温泉 芭蕉の館

明治期の宿屋建築を再整備した施設。「おくのほそ道」の道中で山中を訪れた芭蕉ゆかりの資料や、加賀市の誇る伝統工芸の山中漆器の作品を紹介。縁側からは美しい日本庭園を臨める。



「おくのほそ道」の道中、芭蕉と弟子・曾良との別れの地となった山中温泉。その場面を再現した石像が入口にある。

〒922-0115 加賀市山中温泉本町二丁目=86番地1 TEL-FAX.0761-78-1720

- 開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)
- 休館日：水曜日(祝日は開館)※年末年始はお問い合わせください
- 入館料：一般350円、団体(20名以上)290円、高校生以下・障がい者は無料

加賀市指定文化財、国指定史跡 九谷焼の体験で旅の思い出づくり!

# 10 九谷焼窯跡展示館

九谷焼のルーツである国指定史跡の窯跡を展示。九谷焼の歴史や制作工程を学ぶことができる。建築家の内藤廣氏が手がけた覆屋と窯跡が生み出す空間は、九谷焼の歴史の奥深さを感じさせる。



絵付けとろくろの体験ができる(要予約)。米館の記念に自分だけの九谷焼を作ってみては。



遺跡と覆屋の建築構造が織り成す空間は過去と現代の融合そのもの。

〒922-0242 加賀市山代温泉19の101番地9 TEL.0761-77-0020 FAX.0761-77-0031

- 開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)
- 休館日：火曜日(祝日は開館)
- 入館料：一般350円、75歳以上170円、団体(20名以上)290円、高校生以下・障がい者は無料

国指定史跡 横穴から出土した土器を展示!

# 12 法皇山横穴古墳収蔵庫

古墳時代に後期に作られた集団横穴墓で、現在99基が確認されている国指定史跡。4月から11月の間は、ふもとにある収蔵庫で出土品を公開している。



須恵器、金輪、銀輪などを鑑賞できる。



凝灰質の地山で、横穴はこの石質をうまく利用して造られている。

〒922-0313 加賀市勅使町53番地1 TEL.0761-72-7888

- 開館時間：4月1日～11月30日
- 開館時間：9時～16時
- 休館日：12月1日～3月31日、開館期間中は無休
- 入館料：無料